

公立高校入試情報 長崎県

【国語】

令和3年度長崎県入試の全体傾向

大問1 小説 寺地はるな 「水を縫う」
 大問2 古文 孤雲懐煖 「正法眼蔵随聞記」
 大問3 論説文 齋藤 孝 「日本語力で切り開く未来」
 大問4 表現

例年通りの大問4題構成。文学的文章・論理的文章・古文に加え、表現問題と課題作文という標準的な構成である。

■表現に関する問題の対策

本年は、「フードドライブ」の取り組みの一環として行われるプレゼンテーションとスピーチという題材で出題された。話し合いやスライドなどの資料を参考にし、スピーチ原稿を完成させるという出題である。資料や話し合いの内容を適切にとらえて、伝えるべきことをまとめていく記述力を養っておきたい。

■文章記述問題の対策

読解問題では、古文も含め、記述問題の割合が高い。多くは、字数が指定された形式であるが、指定字数が長めのものも多いのでしっかりと記述力が要求される。設問意図や解答条件を正しく理解したうえで、要点をおさえて解答をまとめる必要がある。さまざまな類題にふれ、要点を過不足なくまとめられるように練習しておきたい。

★長崎県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ	●	●	●	●
現代文	文脈で語句の意味を考える	●		●	●
	場面をとらえる				
	心情をとらえる	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえる	●	●	●	●
	文章中の表現を味わう	●	●	●	●
	主題を考える		●		
	話題・情報をとらえる	●	●		
	指示語・接続語をとらえる	●	●		●
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる			●	
古典	要旨をとらえる	●	●	●	●
	古文の基礎を学ぶ	●	●	●	●
	古文を味わう	●	●	●	●
詩歌	漢詩・漢文を味わう				
	詩を味わう				
	短歌を味わう				
文法	俳句を味わう				
	文の組み立てを知る		●		
	自立語を学ぶ		●		●
表現	付属語を学ぶ			●	
	敬語を使いこなす	●			
	コミュニケーションの方法を学ぶ	●	●	●	●
	課題作文を書く	●	●	●	●
別出の題傾向式	聞き取り				
	大問数	4	4	4	4
	小問数	30	30	28	30
	記号解答	14	12	15	11
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	16	18	13	19